

(1) 第4期地域福祉計画の進捗状況について

② 重点施策2

地域とともに創る重層的な相談支援体制



令和6年3月1日(金)

第2回富田林市地域福祉推進委員会

重点施策2 地域とともに創る重層的な相談支援体制

■主な取り組み・方向性

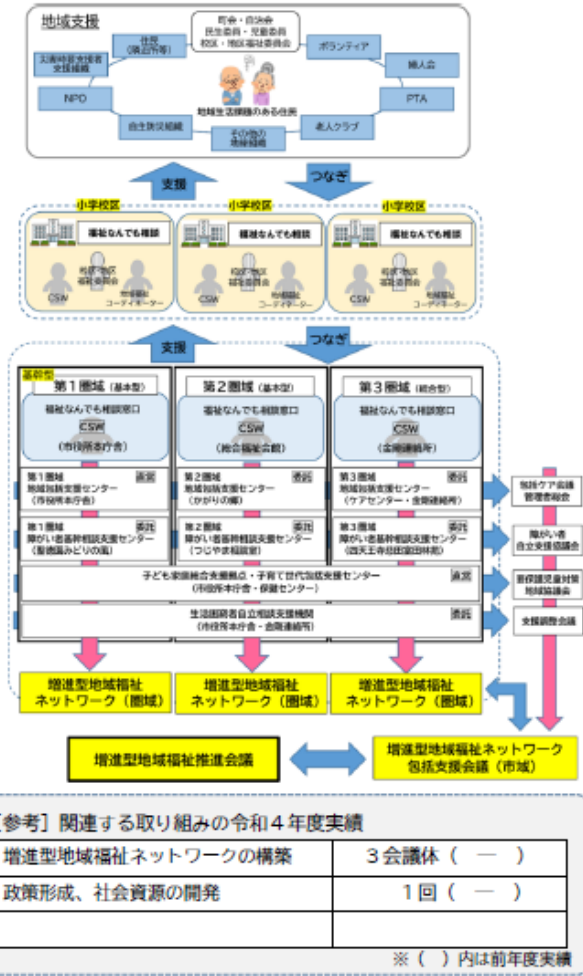
- ①気軽に何でも相談できる地域の身近な相談窓口として、各小学校区単位で「福祉なんでも相談窓口（校区型）」を開設します。また、日常生活圏単位には、専門的な相談機能を有する「福祉なんでも相談窓口（圏域型）」を設置し、二層体制での相談支援を推進します。
- ②高齢、障がい、子ども・子育て、生活困窮分野による福祉分野横断的な増進型地域福祉ネットワーク（圏域）の構築を進めます。
- ③ネットワーク全体に関わる主要な関係機関で構成する包括支援会議（市域）を設置し、包括的な支援体制の整備を推進します。

■量的評価

指標	令和8年度の姿	令和4年		進捗率	令和5年	
		計画値	実績値		計画値	実績値
① 福祉なんでも相談窓口設置数 (校区・定点型)	16小学校区	計画値	16小学校区	43.8%	計画値	16小学校区
		実績値	7小学校区		実績値	—
【取り組み状況等】 定点型を開設した7校区のうち、5校区が校区・地区福祉委員会、2校区が自治会との協働により延べ77回開催した。また、3校区ではコミュニティソーシャルワーカー（CSW）に加え、地域包括支援センターや在宅介護支援センターの支援員と相談対応を行った。						
② 増進型地域福祉ネットワーク (圏域) 会議開催数	12回	計画値	3回	100%	計画値	9回
		実績値	3回		実績値	—
【取り組み状況等】 増進型地域福祉ネットワーク会議を圏域ごとに開催し、高齢、障がい、子ども・子育て、生活困窮分野の支援機関や市担当者間の顔の見える関係づくりとともに、重層的な支援体制整備事業の概要と今後の取組み方針を共有し、福祉分野横断的な連携による包括的な相談支援体制の構築を進めた。						
③ 増進型地域福祉ネットワーク包括支援会議開催数	50回	計画値	20回	110%	計画値	25回
		実績値	22回		実績値	—
【取り組み状況等】 個人だけでなく世帯全体の複雑・複合的な課題解決に向けて、生活困窮者自立支援法第9条第1項の規定に基づく「包括支援会議」（3回）を開催した。また、多分野の横断的な連携が必要となる「重層的な支援体制整備事業」（4回）、「就労支援」（1回）、「成年後見制度利用促進」（14回）に関する検討会議を開催した。						

■質的評価

- 高齢や障がい、困窮などの分野ごとに窓口が設置されているが、どの窓口相談すれば良いかわからない市民が多く存在すると思われることから、全ての地域住民にとって、最も身近な小学校区に気軽に立ち寄れる相談場所を定期的に開設することは非常に重要である。相談者やその世帯の属性や課題に関わらず、幅広く相談を受け止め、自ら対応する又は関係機関に繋ぐ機能を持つ「福祉なんでも相談窓口」をすべての小学校区で開設する必要がある。
- 複雑・複合的な課題を抱える世帯の支援にあたっては、特定分野が単独で支援することが難しいケースが多く、支援機関間の情報共有や役割分担、支援方針を整理し、福祉分野横断的な支援体制の構築が重要となることから、支援者に対するスーパーバイズや多機関協働の支援をコーディネートする役割が求められる。
- 福祉部局に加え、教育部局も含めた全庁横断的なネットワークによる重層的な支援体制整備事業の実施を進めることがヤングケアラーや8050問題などの狭間のニーズや複合課題への対応にもつながることから、今後も着実に総合的な福祉政策の調整を進めていく必要がある。



地域福祉推進委員会意見

住民にとって最も身近な相談窓口となる福祉なんでも相談窓口を全16小学校区に開設していくことは重要であるが、福祉委員会等、他の行事と併設して相談窓口を設置する際には、プライバシーの確保等、一定の配慮が必要である。また、相談窓口に行かなくても相談できるよう、SNSを活用するなど、対面だけではなく様々な形態の相談窓口を整備し、周知してもらいたい。

支援の現場では、実際に一つの相談支援機関だけでは対応できない、複合的な課題を抱える世帯が増えているが、このような取組みと相まって、富田林市独自の重層的な相談支援体制が整備されていくものと期待している。高齢、障がい、子ども・子育て、困窮等の各分野の関係機関の連携を強化には、行政の思い・取組みを関係機関や支援者と共有する必要があるため、この評価内容を公表・周知しながら、今後も取組みを進めていただきたい。

令和5年度 進捗状況について(報告) R6.2.15時点

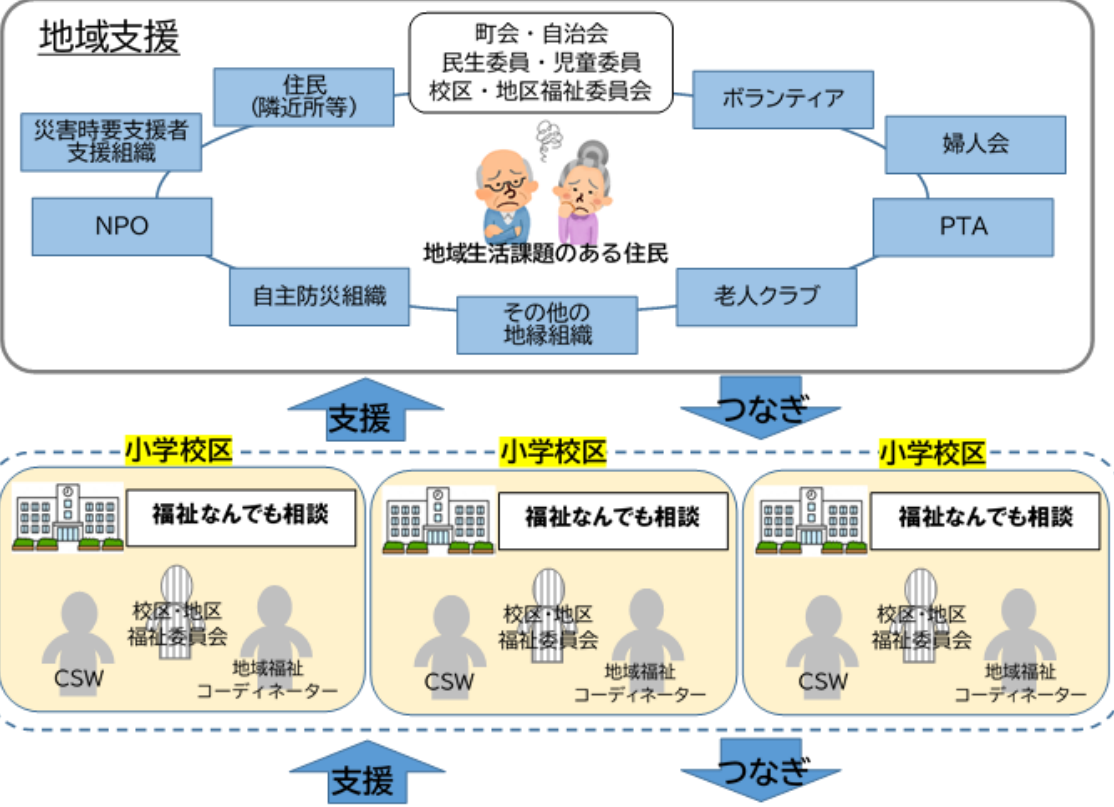
■ 令和5年度 (R6.2.15時点)

	令和4年度	令和5年度 (R6.2.15時点)	備考
増進型地域福祉ネットワークの構築	3会議体	4会議体	重層的支援体制整備事業 就労支援 成年後見制度利用促進 ヤングケアラー支援
政策形成・社会資源の開発	1回	2回	専門職派遣事業 成年後見制度利用促進協議会の設置

■ 重点施策評価シートにおける量的評価

	指標	令和8年度 の姿	令和4年度		令和5年度		備考
			計画値	実績値	計画値	実績値	
①	福祉なんでも相談窓口設置数 (校区・定点型)	16 小学校区	計画値	16小学校区	計画値	16小学校区	令和5年度実績 に3月設置予定 を含む
			実績値	7小学校区	実績値	11小学校区	
②	増進型地域福祉ネットワーク (圏域) 会議開催数	12回	計画値	3回	計画値	9回	3圏域/3回開催
			実績値	3回	実績値	9回	
③	増進型地域福祉ネットワーク 包括支援会議開催数	50回	計画値	20回	計画値	25件	
			実績値	22回	2.15時点	71件	

令和5年度「福祉なんでも相談窓口（校区型）」

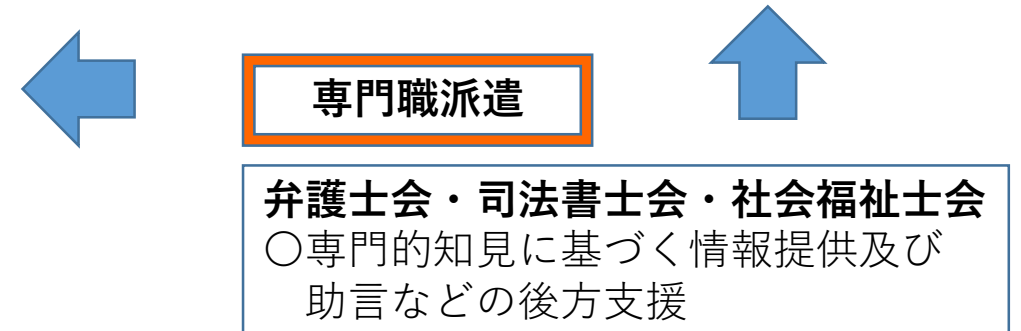
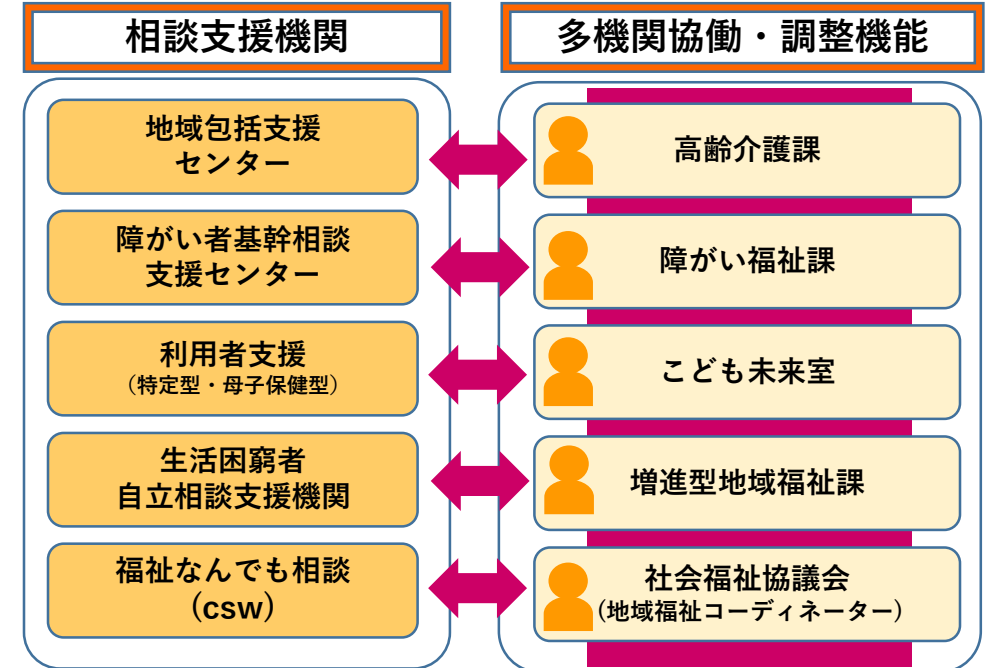
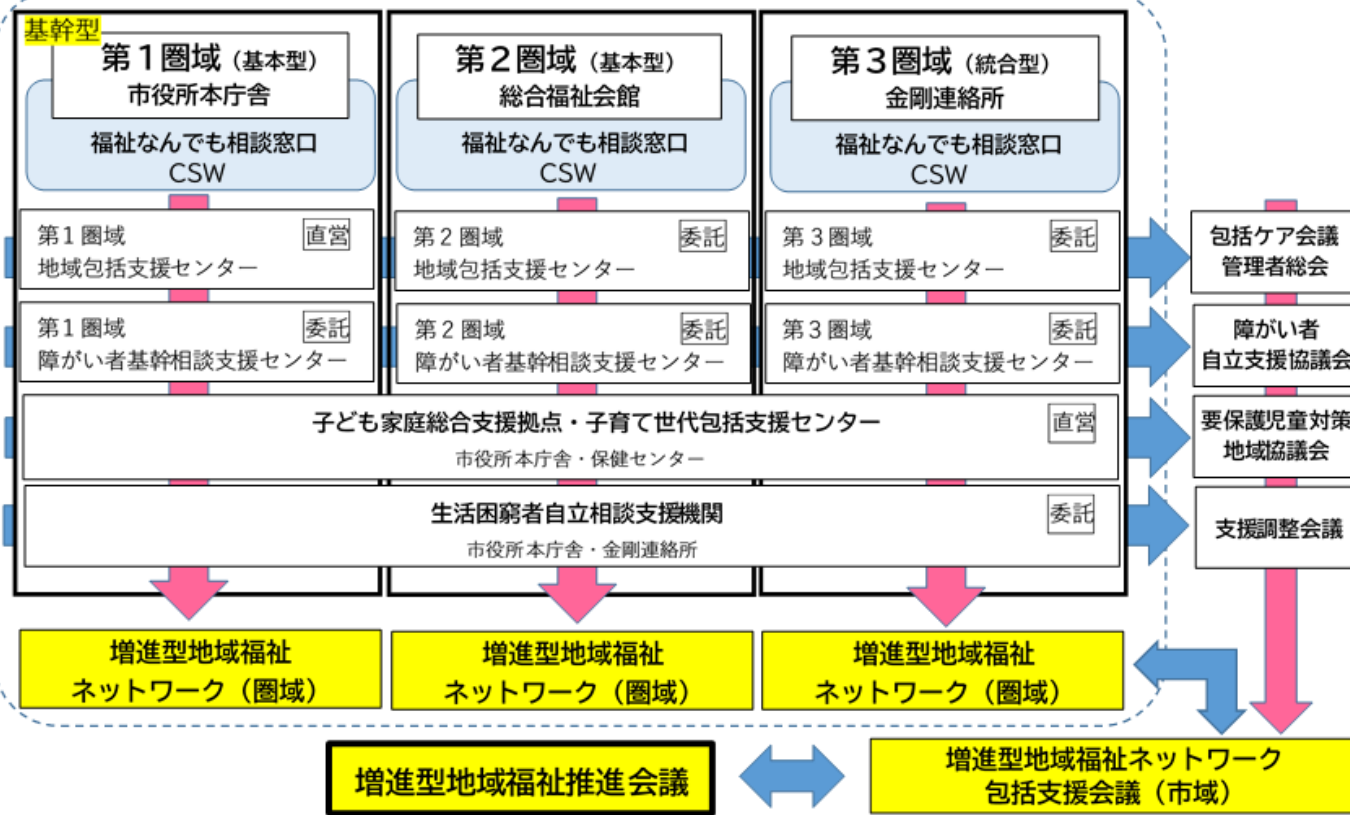


令和5年度：11小学校区・13か所
 令和4年度末：7小学校区・9か所

圏域	小学校区	定点型設置数	設置場所	★新規開設
第1	喜志	1	★喜志菊水苑（事業者協働）	
	喜志西	2	梅の里南集会所（福祉委員会） 梅の里2丁目集会所（福祉委員会）	
	新堂	2	清水町集会所（福祉委員会） 緑ヶ丘集会所（福祉委員会）	
	富田林			
第2	川西			
	錦郡			
	彼方	1	楠風台集会所（福祉委員会）	
	大伴			
	東条	1	山手町集会所（自治会・福祉委員会）	
第3	高辺台	1	高辺プラザ（福祉委員会）	
	久野喜台	1	★久野喜台小MINAYORU（福祉委員会）	
	伏山台	1	金剛第3住宅集会所（福祉委員会）	
	藤沢台	1	地域サポートセンターほのぼの（福祉委員会）	
	小金台	1	★明治池集会所（福祉委員会） R6.3.16～	
	向陽台	1	★エコール・ロゼ（事業者協働）	
	寺池台			

多機関協働事業

- 市全体で包括的な相談支援体制を構築する
- 支援関係機関の役割分担を図る
- 適切な支援が行えるよう「包括支援会議」及び「重層的支援会議」を随時開催する



包括支援会議（社会福祉法第106条の6）

（構成員）多機関協働担当者・支援関係機関 等

（内 容）情報共有や役割分担、支援方針の検討

※本人の同意なしで、関係機関で気になっている複雑化・複合化したケースの情報共有が可能となる。

※包括ケア会議・障がい者自立支援協議会・支援調整会議・要保護児童対策協議会等の既存の会議と、必要に応じて包括支援会議の両方を活用

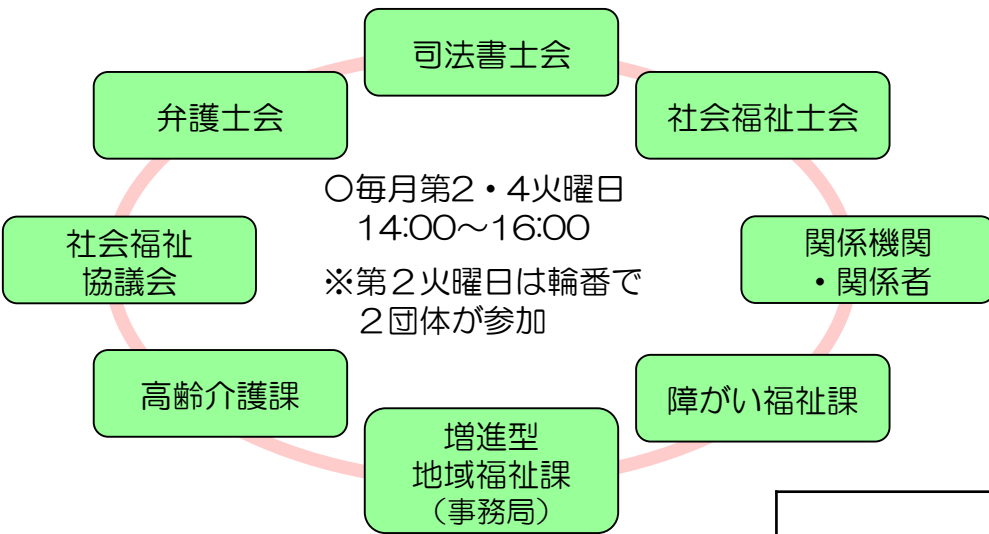
包括支援会議開催数（うち、専門相談・協議会）

56件（40件）

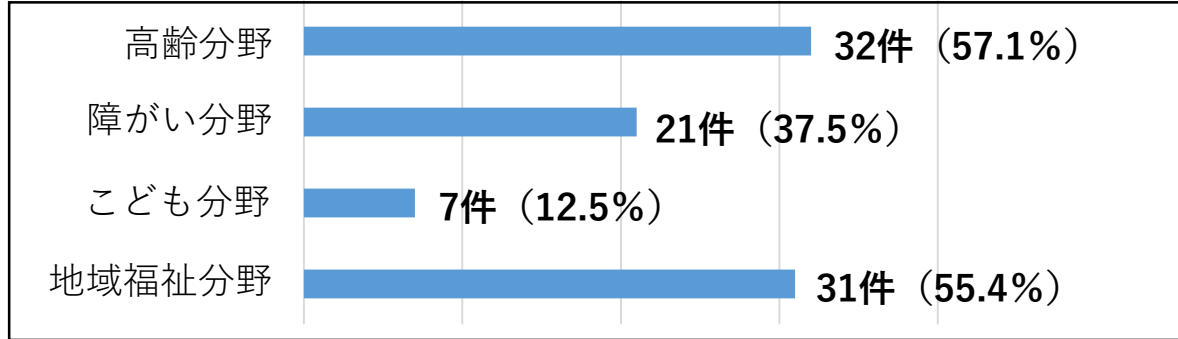
（令和6年1月末時点）

「専門相談・協議会」

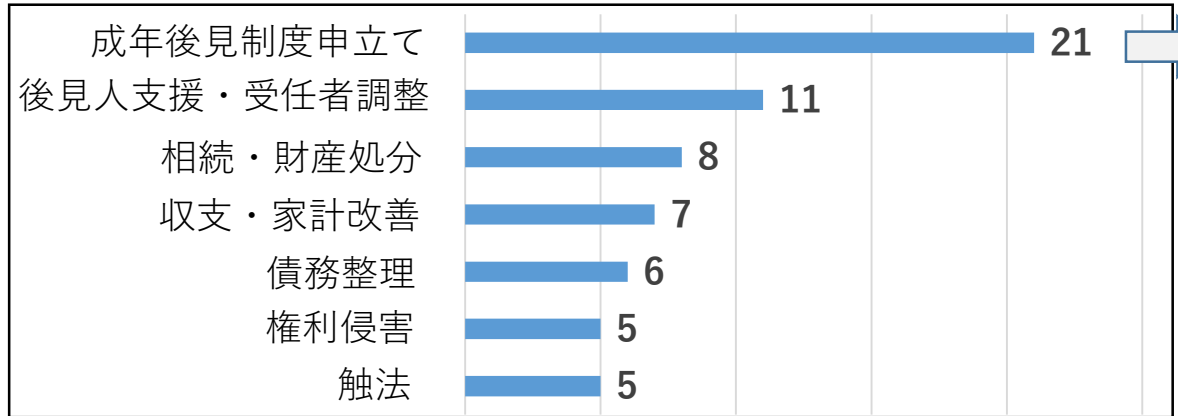
（専門職派遣事業による支援者の後方支援）



包括支援会議（n=56）における分野別の関連割合



専門相談・協議会（n=40）における検討事項



市民後見人養成・受任状況（直近5年）

	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
養成講座受講者	1	2	0	2	8
バンク登録者	8	7	7	9	16
新規受任件数	1	0	0	0	4
受任終了件数	0	0	1	0	1

市長申立てからの受任	2
専門職後見人からのリレー	1
親族後見人からのリレー	1

※バンク登録は3年ごとに更新。更新時に70歳を超えている場合は退会となる。

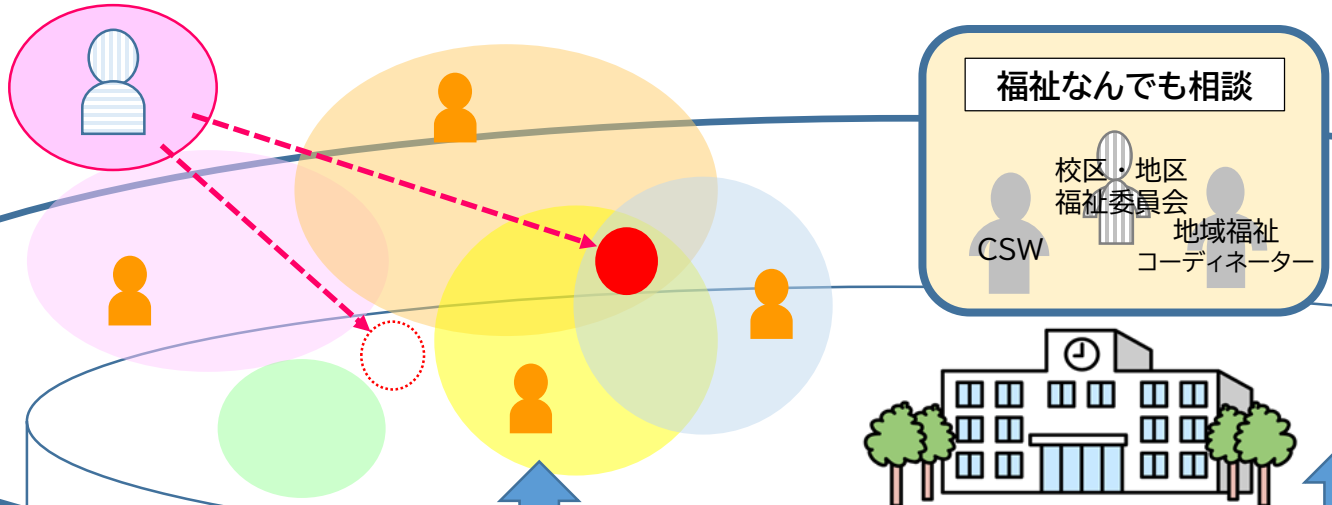
令和6年度に向けて

- 地域の関係団体や支援機関等と協働し、「地域総合拠点(MINAYORU)」を活用して、市内16小学校区に「福祉なんでも相談窓口」の開設をめざしていく。
 - 令和6年度から富田林市社会福祉協議会では、法人後見の実施も含めた「権利擁護センター」が開設されることから、関係課や関係機関による中核機関の機能をより強化し、多様な権利擁護支援ニーズに対応していく。
 - 収支や家計管理に関する課題に対する家計改善支援は専門性が高いことから、生活困窮者自立相談支援事業と併せて、ファイナンシャルプランナーによる相談支援体制を確保し、債務や滞納の解消等の家計改善支援に取り組んでいく。
- ⇒ 地域の理想の実現に向けた多様な地域活動(地域づくり事業)を土台として、属性を問わない相談支援、支え合うことができる体制整備(包括的相談支援・多機関協働)と、課題を抱えた人や世帯と地域をつなぐ(アウトリーチ・参加支援事業)個別支援が関連し合い、「増進型地域福祉」の視点での付加価値が生まれるよう、重層的支援体制整備事業の一体的な取組を進めていく。

参加支援・アウトリーチ

相談支援

地域とのつながり
や関係性づくりを
行う支援



緩やかな見守り
・場の提供

地域づくり

早期の発見
・つなぎ



地域づくりを土台に
「〇〇×〇〇...×福祉」
その人らしい生き方の実現
+
持続可能な地域社会
↓
持続する幸福な
生き方・社会

校区交流会議
地域課題の共有と
地域の理想を追求する

校区プログラムの企画・実践

2024 第2回ロゲイニング
6/1 [土]
9:00~11:30
【受付時: 30~】
雨天中止

in TERAIKEDAI

寺
み池
歩ん
いな
てで
を再
発見

スタンプ・図解き・フォトの3種類で
拠点ポイントを競おう♪